

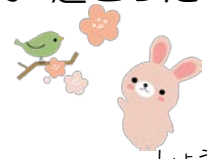
【偕楽園の梅まつり】

水戸と言え、偕楽園の梅が有名です。今年も2月20日(土)~3月31日(木)まで、水戸の梅まつりが開催されます。梅まつり期間中には、色々なイベントがあります。是非遊びに行ってみてください。

梅の花は、春の花の中で一番早く花を咲かせるため、梅の花が綺麗に咲くと、季節が春になったと感ずることが出来ます。偕楽園には、約100品種、3000本もの梅の木があります。早い時期に咲く梅や、遅い時期に咲く梅など、色々な品種の梅の木があるため、長い期間梅の花を楽しむことが出来ます。

【なぜ、偕楽園には梅の木がたくさんあるの?】

偕楽園は、1842年、水戸藩の9番目の藩主、徳川齊昭によって造られました。梅の木がたくさん植えられたのは、徳川齊昭が梅の花の香りが好きだったためと言われています。また、梅の実は、戦いが起こった時の食料になるから、とも言われています。

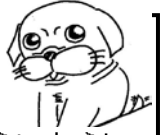


【水戸の六名木】

「水戸の六名木」と言われる6品種の梅の木を知っていますか? 昭和の始めに、偕楽園の梅の木をすべて調べて、梅の花の形や香りなどが特に優れている6品種の梅を水戸の六名木と名付けました。是非、この水戸の六名木を探してみてくださいね。

公益財団法人 水戸市国際交流協会 (MCIA)

気軽な気持ちで来てね



火曜日~日曜日 9am - 9pm

(休み: 月曜・2月11日, 3月20日, 22日)

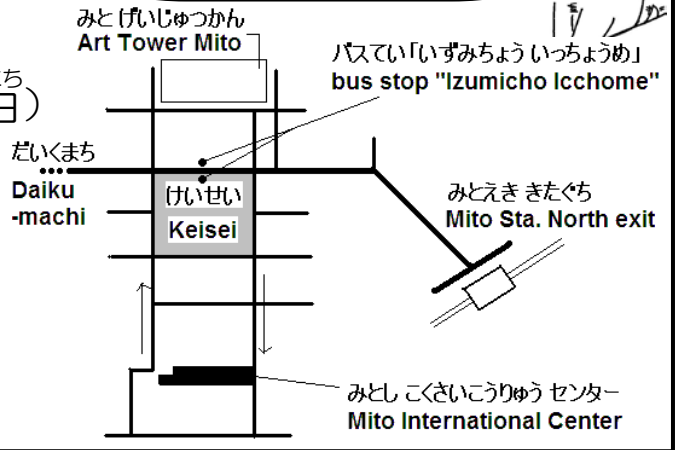
Add 〒310-0024 水戸市 備前町 6-59

Tel 029-221-1800 Fax 029-221-5793

Mail mcia@mito.ne.jp

HP http://www.mitoic.or.jp

ご意見・ご要望、お待ちしております!



水戸駅・北口で、バス乗場 #4~7 から バスに乗る => 5分 => “泉町一丁目”



Culture Pot MITO

「Culture Pot Mito」は、水戸市をひとつの pot (つぼ) に例えて、その中にたくさんの culture (文化) が入っているような、多文化共生の社会をイメージした言葉です。この情報紙が、みなさんの生活で役に立ち、水戸市をもっと好きになるきっかけになることを願っています。

※ 多文化共生の社会 = 国・言葉・文化のちがう人たちがみんなが住みやすい社会



写真

新春パーティー

1月23日 水戸市国際交流センター

FORMAL

した あいて しごと
親しくない相手や、仕事など

にほんご
ちょっと日本語



CASUAL

した ゆうじん
親しい友人など

みち き ひょうげん
道を聞く表現

A: 水戸駅には どう行けば
いいでしょうか?

B: この道をまっすぐ行ってください。

A: ありがとうございます。



A: 集合の場所には どう行けば
いい?

B: バスに乗って、「(バス停の名前)」
で降りて。

A: わかった、ありがとう。

